

岩木健診データを用いた論文投稿時の FAQ（2026/10/15 現在）

Q1. 岩木健診の正式名称と略称を教えてください。

A1 青森県弘前市岩木地区の住民を対象に 2005 年から毎年継続実施されている岩木健診の正式名称は「岩木健康増進プロジェクト・プロジェクト健診」です。略称は「IHPP」（Iwaki Health Promotion Project）です。特定の病気を早期発見するための「検診」ではなく、健康状態を調べる「健診」ですので表記にご注意ください。

Q2. 岩木健診のプロトコル論文を教えてください。

A2. こちらになります。

Shigeyuki Nakaji, et.al., SAGE Open Med. 2021 Mar 19;9:20503121211002606.

Social innovation for life expectancy extension utilizing a platform-centered system used in the Iwaki health promotion project: A protocol paper

<https://doi.org/10.1177/20503121211002606>

Q3. 岩木健診の倫理審査番号を教えてください。

A3. こちらの一覧表を参照してください。（2024 年 5 月現在）

2014 年度までは整理番号のみ、2015 年度以降は承認番号が付与されており、変更申請承認毎に枝番号があります。倫理審査結果通知書は関係者 HP に掲載されています。（要 PW）

https://coi.hirosaki-u.ac.jp/data_usage_approval/

健診年度	倫理審査整理番号	倫理審査承認番号
2008 年度	2008-025	—
2009 年度	2009-015	—
2010 年度	2010-020	—
2011 年度	2011-033	—
2012 年度	2012-050	—
2013 年度	2013-062	—
2014 年度	2014-014	—
2015 年度	省略	2014-377-1
2016 年度	省略	2016-028-1
2017 年度	省略	2021-030
2018 年度	省略	2018-012
2019 年度	省略	2020-046-4
2020 年度	省略	2020-046-1
2021 年度	省略	2020-046-5
2022 年度	省略	2021-166-3
2023 年度	省略	2023-007-1
2024 年度	省略	2023-191-3
2025 年度	省略	2024-156-2
2026 年度	省略	2025-194-2

Q4. 岩木健診の Data Availability はどうなっていますか？

A4. 岩木健診のデータはオープンデータではありません。倫理審査及び弘前大学 COI データ管理委員会の承認を受けた上で研究用に利活用することができます。

【記載例】

Data Availability: Data cannot be shared publicly because of the ethical concerns. Data are available from the Hirosaki University COI Institutional Data Access / Ethics Committee (contact via e-mail: coi@hirosaki-u.ac.jp) for researchers who meet the criteria for access to the data. Researchers need to be approved by research ethics review board at the organization of their affiliation.

Q5. 記載すべきグラント番号があれば教えてください。

A5. ①JST COI プログラム、R4 年度加速支援、JST COI-NEXT プログラムについて

岩木健診は 2013 年から JST（国立研究開発法人科学技術振興機構）の支援を受けて実施されており、データベース整備にも JST の資金が使われています。岩木健診のデータを用いて論文投稿を行う際には、利用されるデータの年度に関わらず、次のグラント番号を全て併記してくださいようお願いします。

②ムーンショットのグラント番号について

・2025 年度以降の岩木健診データを使用した研究成果、および AI 研究（疾病予測等）に関する研究成果（使用年度を問わず）は、ムーンショットのグラント番号「JPMJMS2021」を併せて記載する。

③J-PEAKS のグラント番号について

・2025 年度以降の岩木健診データを使用した研究成果。J-PEAKS 資金を活用する研究成果。

J-PEAKS 事業により雇用されている研究者が実施する研究成果については、J-PEAKS のグラント番号「JPJS00420240013」を併せて記載する。

プログラム名	期間	グラント番号	備考
JST COI プログラム	2013～2021 年度	JPMJCE1302	JST 3 種のグラント番号の併記が必要
JST COI プログラム R4 年度加速支援	2022 年度	JPMJCA2201	
JST COI-NEXT プログラム	2022 年度～	JPMJPF2210	
ムーンショット	2025 年度～	JPMJMS2021	・ 2025 年度以降の岩木健診データを使用する研究 ・ AI 研究（疾病予測等）に関する研究は、使用年度を問わず全年度が対象
J-PEAKS	2025 年度～	JPJS00420240013	・ 2025 年度以降の岩木健診データを使用する研究 ・ J-PEAKS 資金を活用する場合 ・ J-PEAKS 事業により雇用されている研究者が実施する研究は、全て対象

【記載例】

①JST COI プログラム、R4 年度加速支援、JST COI-NEXT プログラム

■JST 単独の成果等である場合

(英文の例)

This work was supported by JST Grant Number JPMJCE1302, JPMJCA2201, JPMJPF2210.

(和文の例)

本研究は、JST (JPMJCE1302, JPMJCA2201, JPMJPF2210) の支援を受けたものです。

■複数事業制度による成果等である場合

(英文の例)

This work was supported by JSPS KAKENHI Grant Number JPxxxxxxx, and JST Grant Number JPMJCE1302, JPMJCA2201, JPMJPF2210.

(和文の例)

本研究は、JSPS 科研費 JPxxxxxxx、および JST (JPMJCE1302, JPMJCA2201, JPMJPF2210) の支援を受けたものです。

②ムーンショットのグラント番号について

(英文の例)

This research was supported by JST Moonshot R&D Grant Number JPMJMS2021.

(和文の例)

本研究はムーンショット型研究開発事業 JPMJMS2021 の助成を受けたものです。

③J-PEAKS のグラント番号について

(英文の例)

This work was supported by JSPS Program for Forming Japan's Peak Research Universities (J-PEAKS) Grant Number JPJS00420240013.

(和文の例)

本業務/本研究は、JSPS 地域中核・特色ある研究大学強化促進事業 JPJS00420240013 の支援を受けたものです。

Q6. 共著者の先生の所属組織名称を教えてください。

A6. 弘前大学 COI-NEXT 拠点の先生方の所属名称は下表の通りです。(2024 年 4 月現在)

共著者は、研究成果毎に倫理的なオーサiershipに則って適切に記載してください。また複数の所属がある場合※は、どの立場で研究に関わっているかを確認してください。

	所属
中路 重之	弘前大学大学院医学研究科附属健康未来イノベーションセンター 先制医療学講座
Shigeyuki Nakaji	Department of Preemptive Medicine, Innovation Center for Health Promotion, Hirosaki University Graduate School of Medicine
村下 公一	弘前大学健康未来イノベーション研究機構
Koichi Murashita	Research Institute of Health Innovation, Hirosaki University

伊東 健	1. 【センター】 弘前大学大学院医学研究科附属バイオメディカルリサーチセンター 2. 【講座】 弘前大学大学院医学研究科附属バイオメディカルリサーチセンター 分子生体防御学講座
Ken Itoh	1. Biomedical Research Center, Hirosaki University Graduate School of Medicine 2. Department of Stress Responce Science, Biomedical Research Center, Hirosaki University Graduate School of Medicine
玉田 嘉紀	1. 【センター】 弘前大学大学院医学研究科附属健康・医療データサイエンス研究センター 2. 【講座】 弘前大学大学院医学研究科附属健康・医療データサイエンス研究センター 医療データ解析学講座
Yoshinori Tamada	1. Research Center for Health-Medical Data Science, Hirosaki University Graduate School of Medicine 2. Department of Medical Data Intelligence, Research Center for Health-Medical Data Science, Hirosaki University Graduate School of Medicine
三上 達也	1. 【センター】 弘前大学大学院医学研究科附属健康未来イノベーションセンター 2. 【講座】 弘前大学大学院医学研究科附属健康未来イノベーションセンター 先制医療学講座
Tatsuya Mikami	1. Innovation Center for Health Promotion, Hirosaki University Graduate School of Medicine 2. Department of Preemptive Medicine, Innovation Center for Health Promotion, Hirosaki University Graduate School of Medicine

※上記以外にも、共同研究講座の場合があり得ますのでご注意ください。